

森林を守るための活動

ぼくたちは、森林を守るために不伐の森について学びました。不伐の森は、長井市民の方からの「市の所有林を【永久に樹木を切らざる森】に指定して市民の財産として後世に残しては？」という意見からできました。名前は、モリトピアや緑のリゾート不伐の森等、様々な意見の中から、最終的に「不伐の森」となりました。不伐の森は、ボランティアの方々によって整備されていてそのおかげで約40年も続いています。長井市の自然がこれからも残り続けてほしいと思いました。